



学びの広場

Gちゃんサミット
パート6「架け橋編」
開申 生涯学習係 ☎62・1130
経験や知識を活かして活躍する高齢者の活動を知り、次世代との交流を通じた生きがいづくりを図ります。
日時 2月10日(土) 9時30分～
会場 市民ふれあいプラザ/入場無料
内容 9時45分、事例発表
10時55分、基調講演
講師 秋田内陸縦貫鉄道
代表取締役 吉田裕幸氏
12時、昼食・交流ステージ
13時30分、ふれあいトーク

◇石井りえ ピアノコンサート
日時 2月24日(土) 13時30分～
会場 浜辺の歌音楽館
入場料 大人1000円
高校生以下500円

文化財講演会
「古文書調査と地域づくし」
開申 文化係 ☎62・6618
日時 3月4日(日) 13時30分～
会場 市民ふれあいプラザ/入場無料
講師 筑波大学教授 加藤衛氏
主催 北秋田市文化財保護団体連絡協議会

合川公民館第158回「ろばた講座」
開申 合川公民館 ☎78・2114
合川の旧家に残る文書「御定書」から、農家の暮らしをのぞきます。
日時 2月20日(火) 13時30分～
会場 合川公民館/参加費無料
演題 近世合川の農民の姿を考える
講師 福岡龍太郎氏

森吉公民館公開講座
開申 森吉公民館 ☎72・3259
音楽の力、音楽療育士としての経験からピアノ演奏を交えた講座です。
日時 2月23日(金) 14時～
会場 森吉公民館/参加費無料
講師 石井りえ氏

森吉公民館短期講座
開申 森吉公民館 ☎72・3259
■シニア向けスマートフォン講座
スマートフォン購入前に基本操作を学びたい方を対象にした講座です。
日時 3月13日(火) 13時30分～
会場 森吉公民館/参加費無料
対象 60～70歳代の方
講師 KDDIスマホ・ケータイ安全教室認定講師
定員 先着20人
申込期間 2月1日(木)～15日(木)
※教材としてスマートフォンを1人1台貸し出します。

ふるさとの文化財
「縄文時代編」 23
X字形土偶(向様田D遺跡)

2月3日は節分、豆まきですが、豆まきには鬼が欠かせません。縄文時代の鬼の姿はどうだったのでしょうか。今回は鬼の角のような表現がみられる土偶を紹介します。写真は小型の土偶で、右側のもので高さ7・3センチメートルの大きさです。厚さは1・5センチメートル前後の扁平で、立てて置くことができず、体と手足を大きく広げた形がアルファベットの「X」の字に似ています。縄文時代晩期の東北地方を中心にみつかっています。今から2800年前頃のものと考えられます。

頭部をみると上方へ延びた角のような2本の突起が認められます。顔面はつり上がった目や人間離れした顔の表現になっていて、一見、現代でいう「鬼」の姿を彷彿とさせます。また左側のものは特徴的で、手足が小文字の「エックス」の字のように湾曲しています。頭部

これらの土偶の形態はやや人間離れている感じがしますが、体の表現をみると胸の表現や体部に描かれた線の模様など、他の形態の土偶と変らない表現がみられることから、同じような用途、使い道であったと思われる。

土偶の姿については、神や聖霊の姿をかたどったとする説や人間・妊婦の姿を表したとする説などがありますが、縄文人にとっての「鬼」の姿を形にしたものかは定かではありません。

▽紹介者/北秋田市教育委員会生涯学習課文化係



X字形土偶



～地域で学び、活動する皆さんを応援します～

北秋田市教育委員会

学びの広場

- 公民館活動
- 生涯学習
- 文化振興
- 学校
- スポーツ

あなたの「グッドライフ」とは ～北秋田市グッドライフ公開講座～

グッドライフ公開講座が、12月19日に市民ふれあいプラザで行われました。この日は、NPO法人ファザーリング・ジャパン東北の理事を務める齊藤望さんを講師に迎え、ワークライフバランスのとれた生き方について講演していただきました。齊藤さんは、日本と欧米のワークライフバランスの定義を紹介しながら「ワークとライフのバランスでちょうど良いポイントを探すこと、ほどよくバランスを整えることが大切」と呼びかけ、参加者は自

分にとっての「グッドライフ」とはどのようなものかを考えながら、熱心に耳を傾けました。



▲ペアワークでパートナーを紹介する参加者

明るく・楽しく・元気よく ～冬の笑楽校2018～

今回で8回目となる「冬の笑楽校」が、1月11日に市民ふれあいプラザで行われ、市内の小学生29人が参加しました。この日は、図工「バルーンアートを作ろう!」、総合学習「君もちびっこポリス!」、家庭科「調理実習」、理科「スペシャル!理科実験」の4つの授業を体験したほか、給食の時間には調理実習で作った料理を試食しました。そのうち、北秋田警察署と連携して行った総合学習の時間では、実際に鑑識の現場で使用する道具を

使用して空き缶からの指紋採取に挑戦し、参加者はふだんの学校ではできない貴重な体験をしました。



▲手袋をつけて指紋採取に挑戦する参加者

自分の将来に向けて ～県北の高校生×県内3大学の大学生交流会～

秋田県が主催する高校生あきたわくわく未来ゼミ特別講座「県北の高校生×秋田県内3大学の大学生交流会」が、1月13日に市民ふれあいプラザで行われました。この日は、秋田大学・秋田県立大学・秋田国際教養大学から5人の大学生が参加し、県北部で暮らす高校生13人と対話による交流を行いました。フリートークの時間では、高校生から受験対策やキャンパスライフ、将来への志望などについて質問が出され、大学生は大学生活の経験を踏まえた適切

なアドバイスをしながら、高校生の悩みや意見などに助言し、和やかに交流を深めました。



▲大学生の話に熱心に耳を傾ける参加者